

東京理科大学国立がん研究センター合同シンポジウム

ハイパーアシスト医療

— ヒトの技を超えた能力で医療をアシストする —

4月27日(金) 13:00-17:00

国立がん研究センター 築地キャンパス 新研究棟 1階大会議室

104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

先端医療を拓く国立がん研究センターと先端科学技術を育む東京理科大学が手を組み、ヒトの技を超えた能力で医療をアシストする、「ハイパーアシスト医療」に挑みます。

- 13:00-13:05 シンポジウムの狙い
江角 浩安 (東京理科大学 生命医科学研究所 所長)
- 13:05-13:10 医療のこれから
中釜 斉 (国立がん研究センター 理事長)
- 13:10-13:15 医療と工学
松本 洋一郎 (東京理科大学 学長)

シンポジウム1 ● みえないものをみる

- 13:15-13:35 内視鏡のこれから
池松 弘朗 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 内視鏡機器開発分野長)
- 13:35-13:55 見えないものを見せる
曾我 公平 (東京理科大学 基礎工学部 材料工学科 教授)
- 13:55-14:15 AIは大腸がんを見逃さない
山田 真善 (国立がん研究センター 中央病院 内視鏡科)

シンポジウム2 ● 機械だからできる

- 14:30-14:50 ロボット工学医療のいまとこれから
竹村 裕 (東京理科大学 理工学部 機械工学科 准教授)
- 14:50-15:10 これからの外科手術
伊藤 雅昭 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 手術機器開発分野長)
- 15:10-15:30 形を認識する
横田 秀夫 (理化学研究所 光量子工学研究センター 画像情報処理研究チームチームリーダー)

シンポジウム3 ● 「あたりまえ」から脱する

- 15:50-16:10 これからの病理
落合 淳志 (国立がん研究センター 先端医療開発センター長)
- 16:10-16:30 デザイン学から見た医療現場
渡邊 敏之 (名古屋造形大学 造形学部 造形学科 教授)
- 16:30-17:00 **ハイパーアシスト医療を語ろう(パネルディスカッション)**
立候補者:どなたでもステージにお上がりください。